

内申点アップの最大のヤマ場

2学期の中間テストが終了しました。テスト返却を待つまでもなく「まちがい直し」の準備を始める生徒達。テストの結果だけ見て「終わった〜」なんて言っている場合ではありません。期末テストは1か月後に待ち構えています。

前月特進館通信でも触れましたが、2学期の最大の目標は「通知表評価を上げること」です。平均点も知らずに自分のテストの点数だけ見て「ダメだ」と決めつけあきらめてしまうようなことがないようにして下さい。例年「65点〜75点で5」の生徒が多数います。逆に「90点台でも4」の生徒も数名います。この結果の最大の理由は「提出物・授業中の態度・積極性」に意識があったかどうかだと考えられます。

2学期末テストは特に受験生にとっては最大のヤマ場なのです。中間テストで良かった人も、不本意だった人も今こそ意識を高めて行くべき大切な時期が到来したのです。
〔野垣勝彦〕

10、11月のおもなスケジュール		
10/29	日	中3入試突破ゼミ【月3回】
30	日	第4回公開テスト【小4〜中2】
11/3	木	文化の日【休室】
4〜5		秋期休講期間【休室】
6	日	中3兵庫進学模試【会場受験】
12	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ・中1保護者会
13	日	ワークGARIBEN
18	金	期末テスト対策深夜特訓【予定】
19	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
20	日	ワークGARIBEN
23	水	勤労感謝の日【授業なし】
26	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ・中2保護者会

出会いの大切さを知る

私は元々国語が苦手でした。それを克服することができたのは、小学校での「10分間読書」の時間と、担任の先生がきっかけです。先生が、本嫌いな私を図書館に連れていってくれ、「こんな本は、あんたには読めないだろう」と発破をかけてくださいました。おかげでその本を読みきり、先生を見返そうという気持ちかわき、結果的に本の素晴らしさ、国語の楽しさに気づくことができました。

物であれ、人であれ、場所であれ、「出会い」が己を変えるきっかけになることがあります。特進館学院にみなさんが来てくださったのも、「出会い」です。この「出会い」を大切に最後まであきらめず頑張りましょう。〔厚地香里〕



夏期合宿2日目の特製弁当。一つひとつに愛情のこもった激励メッセージ入りです!!

お車で送り迎えの保護者の方は、安全対策のため必ず駐車枠内での乗降にご協力願います。教室玄関前の停車はご遠慮ください。

本部事務局より

11月分学費振替日は10/27（木）となります。今回の振替分には、中2生までの方は10/30（日）に実施される公開テストの受験料が含まれております。中3生の方につきましては私立高校の会場にて受験を行う、兵庫進学模試4回連続受験の受験料と公立高校過去問題集の費用を合算させていただいております。ご不明な点は、本部事務局〔☎079-563-0300〕までお問い合わせください。

すべての生徒に「スポット」を当てたい

特進館学院は8月末に新教室を拡大し、西日本最大級の学習フロアが完成。その中に、安物ではありますが、YAMAHAの電子ピアノを1台設置しました。もしかしたら、「なんで塾にピアノなんか必要あるの?」などと思う方がいるかもしれませんが、実はこれには私なりのこだわりがあるのです。

ここは進学塾ですから、「勉強が得意な生徒」には、おのずとスポットが当たります。もちろん、成績上位でなくても、「すごく伸びた」生徒にも、授業や掲示物などでできる限りスポットを当てています。また、年に2〜3度、アイススケートなどのスポーツ系イベントや肝だめし大会を実施し、「スポーツが得意」、「度胸がある」生徒でも、スポットが当たるように努力をしています。今回の電子ピアノは、このような試みの中で、歌や楽器など、「音楽が得意」な生徒も、時にはスポットを当ててあげたいと考えた上で設置しました。

たくさんの生徒にスポットが当たると、その子たちがプラスのオーラを発し、教室内が明るく前向きな雰囲気になります。これが、特進館学院が常にこだわっている「空気」。だから、このような様々なシーンを通じて、私たちはできる限りすべての生徒にスポットを当てたいと考えているのです。〔北村昌弘〕



編集 後記

体育の日を過ぎた頃から、急に朝晩の冷え込みがきびしくなってきました。ついこないだまで半袖で過ごしていたのに、長袖の上着が手放せなくなりました。2学期は子供たちの学校行事も多いのですが、地域のお祭りや運動会など、おともも参加する行事も多く、疲れを感じる日が多いような気がします。疲労回復には睡眠が一番!しっかりと睡眠時間を確保して、体調維持に努めたいものです。